

第二十回

武田の杜

新能



能  
海士

佐久間二郎

狂言  
二人大名  
大藏教義

ふたりだいまよう

令和8年 5月23日(土) 午後4時30分開演(午後3時30分開場)

■場 所 武田神社 甲陽武能殿 (能舞台)  
山梨県甲府市古府中町2611

■入場料 正面・脇正面特別席 11,000円 (お土産付)  
全席指定席 正 面 席 8,000円  
脇 正 面 席 7,000円  
中 正 面 席 6,000円

◎学生割引あり 各席2,000円引き(特別席除く)  
※小学生は保護者同伴に限る。(未就学児の入場は不可)  
※中学生以上は、購入時・来場時に学生証提示要。

チケット発売:令和8年3月29日(日)~

お問い合わせ・お申し込み

武田の杜新能実行委員会 TEL.055-252-2609  
佐久間二郎 TEL.042-316-4860

メール takedanomori.takigino@gmail.com

■主催 武田の杜新能実行委員会

■後援 山梨県・やまなし観光推進機構・甲府市観光協会・山梨県中小企業団体中央会・甲府商工会議所・山梨日日新聞社・山梨放送  
テレビ山梨・エフエム富士・エフエム甲府・山梨新報社・読売新聞甲府支局・毎日新聞社甲府支局

■協力 観世九章会・武田神社・武田神社崇敬会 ■会場設営管理 長田組土木株式会社

# 【触れてみよう! 能・狂言の世界】

能「海士」と狂言「二人大名」の鑑賞ポイントを、出演の役者が分かりやすくご案内します。

ナビゲーター：佐久間二郎 (シテ)  
野口 能弘 (ワキ)  
大藏 教義 (狂言)  
佃 良太郎 (大鼓)

## 清 祇

## 狂言 二人大名

シテ (大名) 大藏 教義  
アド (大名) 大藏 康誠  
アド (道通りの者) 大藏 基誠  
後見 上田 圭輔

～休憩二十分～

## 火入れ式

## 能 海士

シテ (海士/龍女) 佐久間二郎  
子方 (藤原房前) 小島 史織  
ワキ (臣下) 野口 能弘  
ワキツレ (従者) 吉田 祐一  
アイ (浦の者) 上田 圭輔

笛 高村 裕  
小鼓 鳥山 直也  
大鼓 佃 良太郎  
太鼓 大川 典良

後見 観世 喜之  
奥川 恒治  
桑田 貴志

地謡 観世 喜正  
駒瀬 直也  
中森 貫太  
遠藤 喜久  
鈴木 啓吾  
小島 英明  
中森健之介  
奥川 恒成

午後7時頃 終演予定

## 演目紹介

### 『二人大名』 (ふたりだいみょう)

二人連れで都へ上ることになった大名は、供を連れていなかったために通りがかった男に太刀を持たせる。初めのうちは恐縮していた男も、大名たちの傲慢な振る舞いに腹が立ち突如、渡された太刀で大名を脅す。やがて男は、怖がる大名たちから着物や刀を取り上げると、「鶏の蹴り合い」や「犬の噛み合い」、ついには「起き上がり小法師」の真似まで強要する。そのうち、段々と気分が乗ってきた大名たちが興じている隙に、男は取り上げた太刀や着物を持って逃げてしまう。

### 『海士』 (あま)

大臣・藤原房前(子方)は、亡き母の十三年を弔うため、讃州(香川県)志度の浦へと赴く。そこへ現れた一人の海士(シテ)は、過去にこの海の水底に沈んだ宝の珠を、この浦に住む一人の海士が単身で拾い上げたことを告げる。やがて一行は、その海士こそが房前の母親であったことを知る。驚愕の事実には涙する房前に、海士は「玉取り」の様子を語ってみせる。わが子の出世を望み、己の命と引き換えに取り返した珠玉は、房前に揺ぎ無い栄華と一門の繁栄をもたらした。やがて自身こそがその母の亡霊であると告げた海士は、十三年の追善供養を願い海中に消える。そこで房前が母親の菩提を弔うと、法華経の功德により龍女成仏となった母の姿(後シテ)が現れ、喜びの舞を舞い消えていく。讃州志度寺の縁起譚と海女の珠取り伝説を基とし、我が子のために殉じた母の強い母性愛を主題としている。

甲府市生まれ。3歳で能面に興味を持ち、能楽師を志す。高卒後、観世喜之師に師事。東京・山梨に「謡曲・仕舞」の稽古場を持ち、能楽の普及に努めている。平成29年8月「こうふ開府500年カウントダウンイベント500日前」で武田神社能舞台にて祝賀の能を演ずるなど、県内での能楽活動も精力的に行っている。(公社)観世九阜会所属。重要無形文化財総合指定保持者(日本能楽会会員)。山梨県立大学非常勤講師。



佐久間二郎 (さくまじろう)

### ■鑑賞にあたってのお客様へのお願い

○指定された席のみでの鑑賞となり、お席の移動はできません。○許可のないカメラ・スマートフォンなどによる撮影及び画像、動画の配信は全て禁止となります。○携帯電話・スマートフォンは電源をお切り頂くか、マナーモードなどで、着信音が鳴らないように設定をお願い致します。尚、上演中は、会場内での通話が一切禁止となります。○他のお客様の迷惑となる行為はご遠慮願います。

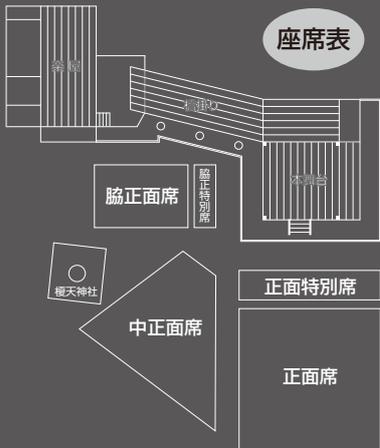
### 《お問い合わせ・お申し込み》 ※雨天決行：雨具は「雨合羽」のみ着用可(傘の使用不可)

武田の杜薪能実行委員会 TEL 055-252-2609  
佐久間二郎 TEL 042-316-4860  
メール takedanomori.takigino@gmail.com

### 《交通のご案内》

- ◆JR利用の場合 JR(中央線・身延線)甲府駅下車、北口よりバスもしくはタクシー利用で約10分。バスは、山梨交通「武田神社」行又は「積翠寺」行にご乗車ください。
- ◆自動車利用の場合 中央自動車道 甲府昭和I.Cより約20分。

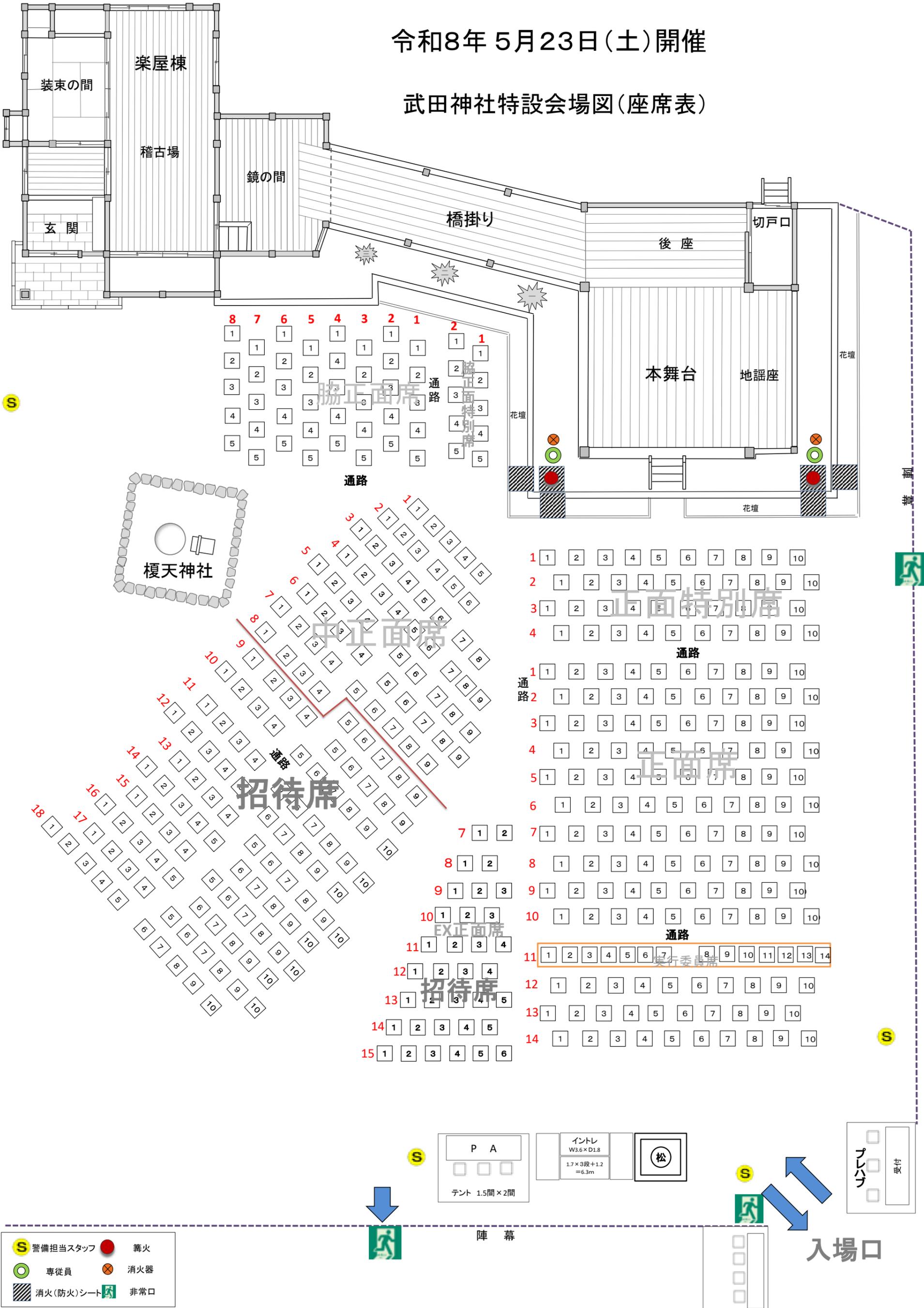
駐車場が非常に少ないため、お車は乗り合わせにご協力ください。また、路線バスやタクシーのご利用もお願い申し上げます。



# 第20回 武田の杜「新能」

令和8年 5月23日(土)開催

## 武田神社特設会場図(座席表)



- S 警備担当スタッフ
- 篝火
- 専従員
- × 消火器
- ▨ 消火(防火)シート
- 非常口

入場口